



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場会社名 株式会社フォーシーズホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3726 URL <http://www.4cs-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洲崎 智広
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 山戸 明仁 (TEL) 092-720-5460
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	809	△39.6	25	△81.0	52	△59.6	35	△54.7
28年9月期第1四半期	1,340	212.4	132	—	128	—	77	—

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 35百万円(△54.7%) 28年9月期第1四半期 77百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	5.13	—
28年9月期第1四半期	11.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	3,557	1,317	36.8
28年9月期	3,211	1,282	39.7

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 1,309百万円 28年9月期 1,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年9月期の配当予想につきましては未定です。

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	△7.4	60	△54.5	50	△59.0	30	△25.0
通期	4,100	△4.9	165	△40.4	160	△38.5	100	△18.0
								14.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期1Q	6,973,470株	28年9月期	6,973,470株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	105,290株	28年9月期	105,170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期1Q	6,868,237株	28年9月期1Q	6,868,929株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社が本資料の発表日現在で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場動向等に関する様々な要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境に改善がみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、中国をはじめとする新興国経済の減速や米国の政権交代による政治・経済政策の動向など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中期経営計画のもと、更なる成長に向けて、各事業会社がそれぞれの特性に合わせた積極的な施策を推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高809,441千円（前年同四半期比39.6%減）となり、営業利益25,148千円（同81.0%減）、経常利益52,099千円（同59.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益35,244千円（同54.7%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① コミュニケーション・セールス事業

コミュニケーション・セールス事業におきましては、新たな顧客層の取り込みと、リピート率の向上を図るための施策に取り組むほか、Web・スマホ対応にも注力してまいりました。今後も季節に応じた新商品などを導入していく予定であり、積極的なマーケティング活動を行ってまいります。これにより売上高430,245千円（前年同四半期比10.0%減）、セグメント利益18,161千円（同57.0%減）となりました。

② 化粧品卸事業

化粧品卸事業におきましては、古くなった角質を除去するための製品「ナチュラルアクアジェルCure」及び岩塩を原料とする入浴剤「Cure バスタイム」の販売を行っており、市場でも高い評価を受け、順調に売上を伸ばしております。また、これらの商品に加え新商品を開発するためのマーケティング活動を積極的に行ってまいりました。これにより売上高124,283千円（前年同四半期比21.1%減）、セグメント利益27,303千円（同54.0%減）となりました。

③ カラーコンタクトレンズ事業

カラーコンタクトレンズ事業におきましては、これまでの拡販戦略を見直し、与信管理を徹底しております。また、自社商品の開発を積極的に行い、製造承認に向けた活動に着手してまいりました。これにより売上高255,020千円（前年同四半期比63.8%減）、セグメント損失30,771千円（前年同四半期は28,263千円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は3,557,001千円(前連結会計年度末3,211,418千円)、その内訳は流動資産2,793,962千円、固定資産763,039千円となり、前連結会計年度末に比べ345,583千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加100,052千円、商品及び製品の増加118,598千円、その他流動資産の増加151,816千円、売掛金の減少42,450千円、売掛金に係る貸倒引当金の減少29,073千円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は2,239,081千円(前連結会計年度末1,929,228千円)、その内訳は流動負債1,284,114千円、固定負債954,967千円となり、前連結会計年度末に比べ309,853千円増加いたしました。これは主に、買掛金の増加160,236千円、短期借入金の増加250,000千円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,317,920千円(前連結会計年度末1,282,190千円)となり、35,729千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益35,244千円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,353,384	1,453,436
売掛金	699,835	657,384
商品及び製品	262,677	381,276
原材料及び貯蔵品	4,292	4,427
その他	200,103	351,920
貸倒引当金	△83,557	△54,483
流動資産合計	2,436,736	2,793,962
固定資産		
有形固定資産	26,967	32,517
無形固定資産		
のれん	254,428	239,978
顧客関連資産	403,115	394,538
その他	53,730	51,664
無形固定資産合計	711,274	686,181
投資その他の資産	36,439	44,340
固定資産合計	774,682	763,039
資産合計	3,211,418	3,557,001
負債の部		
流動負債		
買掛金	84,247	244,484
短期借入金	460,000	710,000
1年内返済予定の長期借入金	135,688	135,052
リース債務	2,883	3,964
未払法人税等	99,565	5,759
賞与引当金	15,561	8,580
返品調整引当金	994	799
株主優待引当金	20,834	20,542
その他	185,011	154,932
流動負債合計	1,004,785	1,284,114
固定負債		
長期借入金	878,673	896,129
リース債務	2,294	7,663
資産除去債務	11,657	11,669
その他	31,816	39,505
固定負債合計	924,442	954,967
負債合計	1,929,228	2,239,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	882,788	882,788
資本剰余金	348,112	348,112
利益剰余金	73,257	108,502
自己株式	△29,663	△29,705
株主資本合計	1,274,495	1,309,698
新株予約権	7,695	8,221
純資産合計	1,282,190	1,317,920
負債純資産合計	3,211,418	3,557,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	1,340,635	809,441
売上原価	774,820	335,515
売上総利益	565,815	473,926
返品調整引当金戻入額	1,583	994
返品調整引当金繰入額	1,035	799
差引売上総利益	566,363	474,121
販売費及び一般管理費	433,797	448,973
営業利益	132,566	25,148
営業外収益		
受取利息	12	12
貸倒引当金戻入額	—	29,074
その他	1,414	3,307
営業外収益合計	1,426	32,393
営業外費用		
支払利息	4,713	5,259
その他	427	182
営業外費用合計	5,140	5,442
経常利益	128,852	52,099
税金等調整前四半期純利益	128,852	52,099
法人税、住民税及び事業税	35,963	3,500
法人税等調整額	15,055	13,354
法人税等合計	51,019	16,855
四半期純利益	77,833	35,244
親会社株主に帰属する四半期純利益	77,833	35,244

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	77,833	35,244
四半期包括利益	77,833	35,244
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,833	35,244
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セ ールズ事業	化粧品 卸事業	カラーコンタ クトレンズ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	478,042	157,356	705,236	1,340,635	—	1,340,635
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	160	—	160	△160	—
計	478,042	157,517	705,236	1,340,796	△160	1,340,635
セグメント利益	42,241	59,320	28,263	129,826	2,740	132,566

当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コミュニケーション・セ ールズ事業	化粧品 卸事業	カラーコンタ クトレンズ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	430,245	124,175	255,020	809,441	—	809,441
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	108	—	108	△108	—
計	430,245	124,283	255,020	809,549	△108	809,441
セグメント利益又は損失 (△)	18,161	27,303	△30,771	14,693	10,454	25,148

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間
報告セグメント計	129,826	14,693
全社収益(注)1	37,100	62,400
全社費用(注)2	△35,495	△52,735
その他の調整額	1,135	790
四半期連結損益計算書の営業利益	132,566	25,148

(注) 1. 全社収益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料であります。
2. 全社費用は、当社における持株会社運営に係る費用であります。